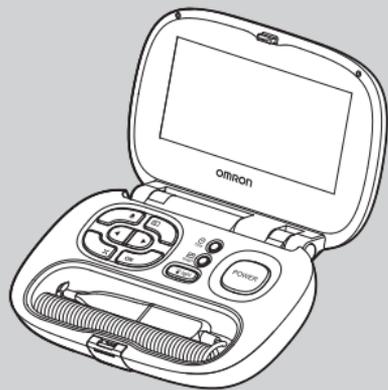


取扱説明書

OMRON



- このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書は、いつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

A Good Sense of Health

オムロン 婦人用電子体温計 MC-440

サーモプラン

thermo plan

目次

ご使用前に1~10

準備しましょう11~24

基礎体温を測る25~30

基礎体温のグラフを見る ...31~46

その他の機能を使う47~58

基礎知識.....59~66

困ったときに・保証など67~76

■ 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

目次

ご使用の前に

安全上のご注意	1
次のものが入っていますか?	6
各部の名前	7
この体温計の使い方	9

準備しましょう

電池を入れる	11
日付・時刻を合わせる	13
アラーム・各種の音を設定する	17

基礎体温を測る

基礎体温を測る	25
---------------	----

基礎体温のグラフを見る

グラフの見方について	31
グラフを確認する	33
目盛を調節する	37
メモマークを登録する	40
登録したメモマークを消去する	44

その他の機能を使う

日付・時刻を修正したい	47
アラームのON/OFFを切り替えたい	51
アラームを変更したい	53
画面濃度を調節したい	55
お買い求めのときの状態に戻したい	57

基礎知識

基礎体温とは	59
予測式検温について	63
排卵予定期間・生理開始予定期間について	64

困ったときに・保証など

おかしいな?と思ったら	67
お手入れと保管	73
仕様	75
保証規定	76
品質保証書	裏表紙

安全上のご注意

お使いになる前によくお読みください

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サインの内容について



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



●記号は強制を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。上図は“一般的な強制”を示します。



⊘記号は禁止を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。上図は“一般的な禁止”を示します。

警告

検温結果の自己判断や治療は危険です。医師の指導に従ってください。

- 自己判断は、病気が悪化する恐れがあります。

乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用は避けてください。

- けがをする恐れがあります。

電池は、乳幼児の手の届かないところに置いてください。

- 乳幼児が飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- 失明など障害の原因になりますので医師の治療を受けてください。

本体は防水ではありません。水などで濡らさないでください。

- 検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

複数の人で使用しないでください。

- 病原菌が感染する恐れがあります。

本製品は口中専用の体温計です。口中以外で検温しないでください。

- 正しい検温ができません。けがをする恐れがあります。



必ず守ること



禁止

⚠ 注意

分解や修理、改造をしないでください。

- 検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。



分解禁止

万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- けがなどの恐れがあります。

電池の⊕⊖を間違えないようにしてください。使い切った電池はすぐに取り外し、2本同時に新しいものと交換してください。長期間(3カ月以上)使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

- 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

電池は、単4形アルカリ乾電池(2本)以外は使用しないでください。

- 誤動作したり、本体を破損する原因になります。



必ず守ること

使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

- 可燃物として処分すると、電池が爆発して火災が起こり、やけどやけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

感温部を含むプローブを噛まないでください。

- 事故や故障の原因になります。万一、感温部を噛み切った場合は、すぐに医師に相談してください。

本製品の近くで、携帯電話を使用しないでください。

- 誤動作する原因になります。

強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。

- 検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。

コードを持って、本製品を振り回したりしないでください。

- 本製品が体に当たり、けがをする恐れがあります。

本体をふまないでください。

- 本体が破損してけがをする恐れがあります。

新しい電池と古い電池、種類のちがう電池を同時に使用しないでください。

- 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。



禁止

お願い

感温部やコードを強く引っ張らないようにしてください。

コードを極端に曲げたり、折ったりしないでください。

人の体温測定以外に使用しないでください。また、熱いお湯(50℃以上)も測定しないでください。

本製品に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。

プローブは水につけないでください。

■ 排卵予定期間・生理開始予定期間の表示について

本製品は、オギノ式を参考にして、過去の生理周期から次の排卵予定期間・生理開始予定期間を表示します。

- 排卵や生理周期は、ストレスや病気、薬の服用、周囲の環境などに影響を受けます。本製品の排卵予定期間・生理開始予定期間の表示機能は**参考値**としてご利用ください。結果についての責任は負いかねます。
- 確定診断については、必ず医師にご相談ください。

次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。

万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター

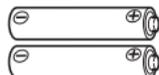
(☎電話 0120-30-6606) までお問い合わせください。

1. 本体



2. お試し用電池

(単4形アルカリ乾電池2本)



※ 付属の電池はお試し用です。

9ヵ月以内に寿命が切れることがあります。

3. 取扱説明書 (本書：品質保証書付き)

4. 医療機器添付文書

各部の名前

本体



表示部

開閉スイッチ

押すと本体が開きます。

感温部
(抗菌樹脂使用)

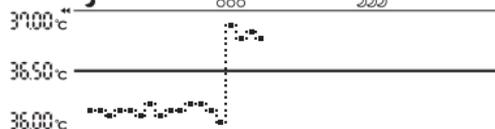
口にくわえて
検温します。

グラフ

詳しくは31ページをご覧ください。

'07年 9月 3日 AM 6:45 (▲) ∞ 平均周期 28日 18日目

36.75℃



コード

電池カバー

電池を入れます。
(P.11ページ)

プローブ

操作部

「 (メモ)」スイッチ

グラフにメモマークを登録するときに押します。
( 40ページ)

「 (アラーム)」スイッチ

アラーム・各種音量を設定するときに押します。
( 17、51、53ページ)

「 」スイッチ

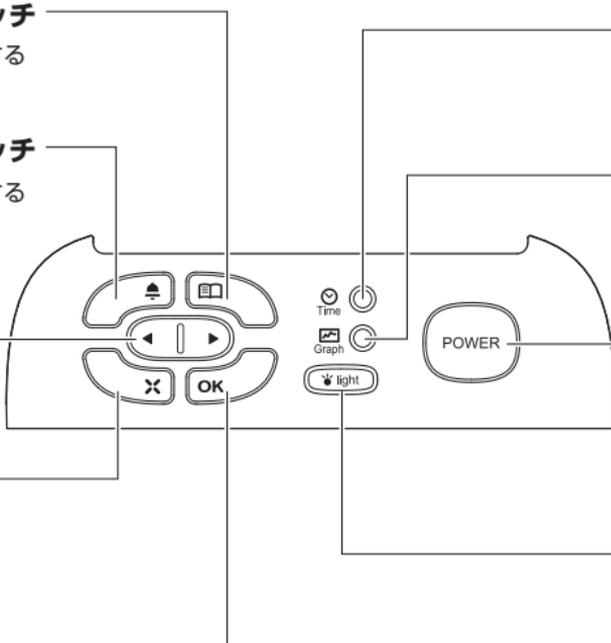
過去のグラフを見たり、選択・設定操作時などに押します。

「 (取消)」スイッチ

各種設定モードから抜け出るとき、また設定した内容を取り消すときなどに押します。

「OK(確定)」スイッチ

設定した内容を確定するときなどに押します。



「 (時刻設定)」スイッチ

時刻を調整するときに押します。
( 47ページ)

「 (目盛設定)」スイッチ

グラフの目盛を上げたり下げたりするときに押します。
( 37ページ)

「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源を入れたり、基礎体温を測ったりするときに押します。また、測定を中止したり電源を切るときにも押します。

「 light(バックライト)」スイッチ

押した後、約10秒間表示部が点灯します。

この体温計の使い方

MC-440は、このような流れで使います。

準備しましょう



電池を入れる

本体に電池を入れてから使用します。

(☞ 11ページ)

日付・時刻を合わせる

電池を入れ、電源を入れると、日付・時刻設定が始まります。検温値を自動的に記録するためには、必ず日付と時刻を合わせてください。

(☞ 13ページ)

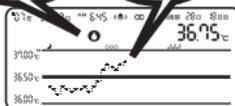
基礎体温を測る



毎日1回、基礎体温を測る

舌下で検温します。1日のうち最初の検温値が自動的に記録されます。(☞ 25ページ)

基礎体温のグラフを見る



メモマークを登録する

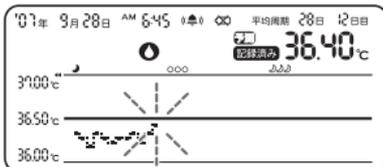
体調の変化などを7種類のメモマークで記録できます。

(☞ 40ページ)

- ☾ : 生理初日
- 💧 : おりものがあつた日
- 💊 : 薬を服用した日
- ♥ : 性交があつた日
- ☆ : 生理痛の日
- ! : 不正出血があつた日
- 🤒 : 発熱した日

グラフを見る

最大210日分の検温値の記録を確認できます。(☞ 31ページ)



生理初日は必ず「☾」(生理初日)を登録してください。

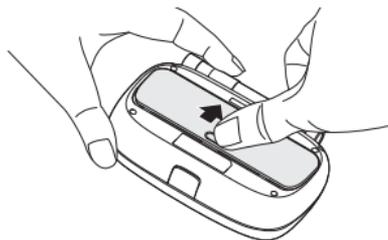
電池を入れる

この製品は本体に電池を入れてから使用します。

1

電池カバーを外す

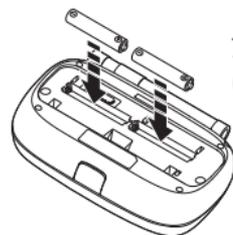
矢印の方向にスライドして、電池カバーを外します。



2

電池を入れる

アルカリ電池を \oplus \ominus の表示に合わせて入れます。



アルカリ電池
(単4形×2個)

3

電池カバーを閉める

矢印の方向にすべらせながら“カチッ”と音がするまで閉めます。



■ 電池の寿命と交換について

- ・ 電池交換の際は必ず電源を切ってください。

単4形アルカリ乾電池（2本）で約9ヵ月使用できます。（室温23℃、1日1回5分間の検温、1日5回バックライトを使用した場合。ただし、付属の電池はお試し用のため9ヵ月以内に寿命が切れることがあります。）

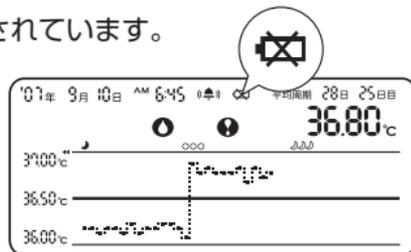
電池が切れても記録データ（検温値／メモマーク）は保存されています。

- ・ マークが出たら、電池を交換してください。

点滅：早めに交換してください。

バックライトが点灯しなくなります。

点灯：すぐに交換してください。電池が切れています。



■ 電池を交換したときは…

電池を取り出して5分以上経過すると、日付・時刻を再設定しなければならない場合があります。「日付・時刻を修正したい」( 47ページ) を参照して、日付・時刻を再設定してください。

- ・ 誤った日付を設定すると、記録された検温結果が失われることがあります。
- ・ 過去の日付を設定することはできません。

日付・時刻を合わせる

継続的な基礎体温の管理のために、必ず日付と時刻を合わせてください。

日付・時刻を合わせずに使用すると、誤った日付・時刻で検温値が記録されます。

設定した日付・時刻を修正したい場合、または電池を交換した場合は、「日付・時刻を修正したい」をご覧ください。(📖 47ページ)

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「◀▶」スイッチ

数値を選択します。

スイッチを押し続けると、早送りします。

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

「✕(取消)」スイッチ

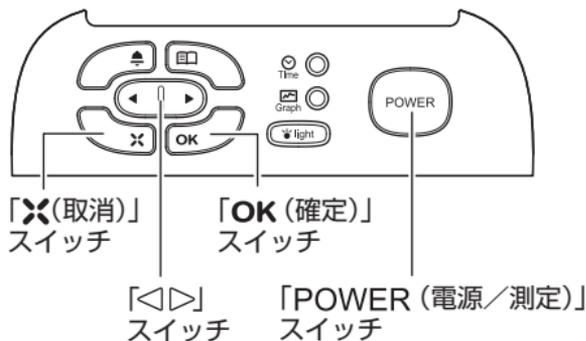
設定内容を取り消します。

「OK(確定)」スイッチ

点滅している項目を確定して、次の項目へ進みます。

「POWER(電源/測定)」スイッチ

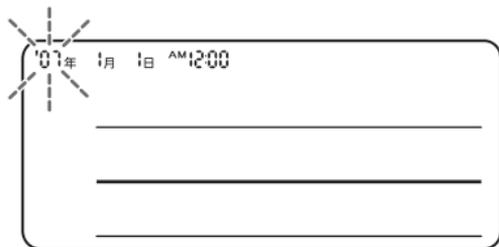
電源をON/OFFします。



・設定を間違えたときは「✖」スイッチを押して、手順2からやり直してください。

1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「日付・時刻」設定画面が表示され、「西暦年（下2桁）」の数字が点滅します。



2 「◀▶」スイッチで「西暦年（下2桁）」を合わせる

設定範囲は07～50年（2007年～2050年）です。

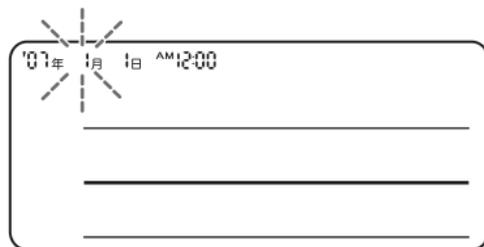
◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

3 「OK」スイッチを押す

「月」の数字が点滅を始めます。

4 「◀▶」スイッチで「月」を合わせる

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

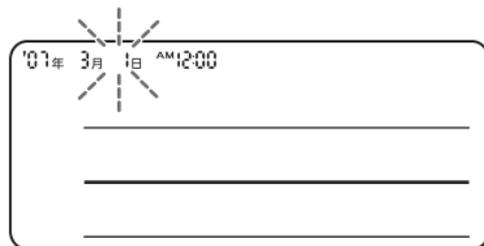


5 「OK」スイッチを押す

「日」の数字が点滅を始めます。

6 「◀▶」スイッチで「日」を合わせる

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む



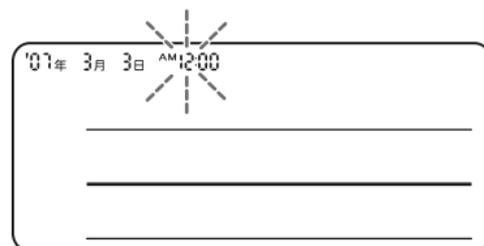
7 「OK」スイッチを押す

「時」の数字が点滅を始めます。

8 「◀▶」スイッチで「時」を合わせる

設定範囲はAM12~PM11 (12時間形式) です。

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

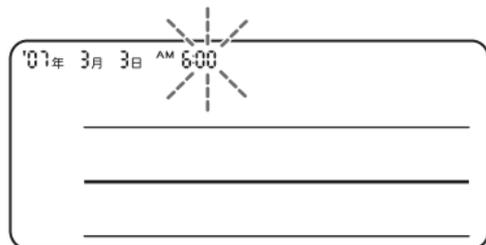


9 「OK」スイッチを押す

「分」の数字が点滅を始めます。

10 「◀▶」スイッチで「分」を合わせる

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

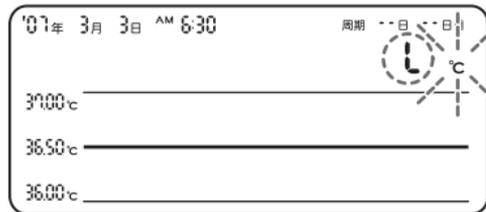
**11 「OK」スイッチを押す**

正確に時刻を合わせたいときは、時報と同時に「OK」スイッチを押してください。

「L」が表示し、「℃」が点滅を始めます。

12 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切らない場合は30秒を過ぎると自動的に検温がスタートします。



アラーム・各種の音を設定する

一定の時刻に検温するために、アラームを設定します。

毎朝、起きる時刻に設定しておくことで、目覚まし代わりに検温のし忘れを防ぐことができます。
アラーム・各種の音は次のような流れで設定します。

アラームを設定する

アラームのON/OFFを切り替える

アラームを鳴らすかどうかを選択します。

アラーム時刻を設定する

アラーム音量を設定する

ブザー音を設定する

予測終了ブザー音量を設定する

予測式検温の検温値が確定したときのブザー音を設定します。

実測終了ブザー音量を設定する

実測式検温の検温値が確定したときのブザー音を設定します。

スイッチ音を切り替える

スイッチ音のON/OFFを切り替える

スイッチを操作したときの確認音を設定します。

■ アラームの機能について

- アラームが鳴ったときは、いずれかのスイッチを押すと止まります。
- アラームは1分間鳴り続けると、自動的に止まります。
- アラームの設定時刻に電源が入っていると、アラームは鳴りません。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (アラーム)」スイッチ

アラームを鳴らす／鳴らさない
 (「」表示／非表示) を切り替えます。

また、長押しすると、「アラーム時刻・音量」設定画面が表示されます。

「 」スイッチ

アラーム時刻を選択します。また各種ブザー音量を調整します。スイッチを押し続けると、早送りします。

 : 1つ戻る  : 1つ先に進む

「スイッチ音」設定画面の場合は、カーソルを移動します。

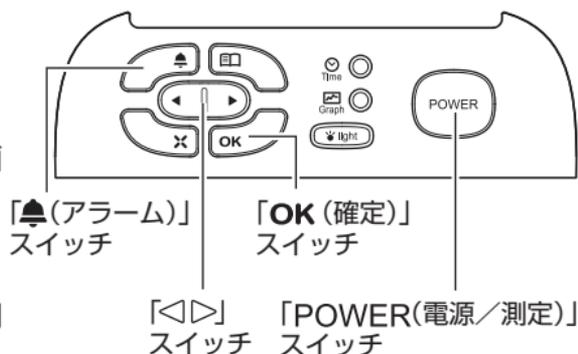
 : カーソルが左に移動  : カーソルが右に移動

「OK (確定)」スイッチ

点滅している項目を確定して、次の項目へ進みます。

「POWER (電源／測定)」スイッチ

電源をON／OFFします。



- ・ 次の場合はアラーム時刻・各種の音の設定を中止してグラフ表示に切り替わります。
 - 30秒以上無操作状態が続く
 - 「✖」スイッチを押す
 - 「POWER」「☀light」以外のスイッチを30秒以上長押しする

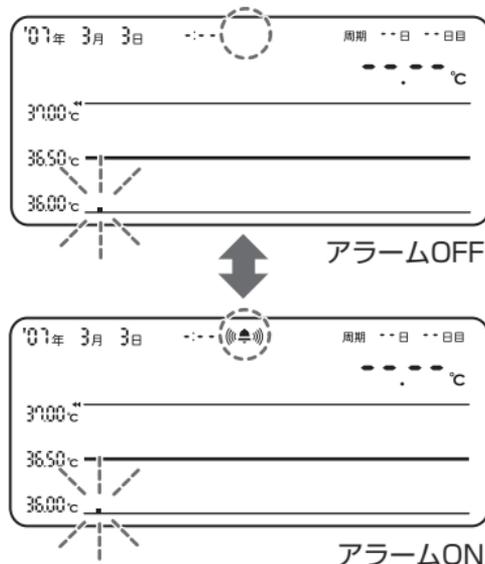
1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「☀」スイッチを押して、アラーム設定をONにする

「☀」を表示させます。

この状態で「☀」スイッチを押すと「☀」表示が消え、アラーム設定がOFFになります。



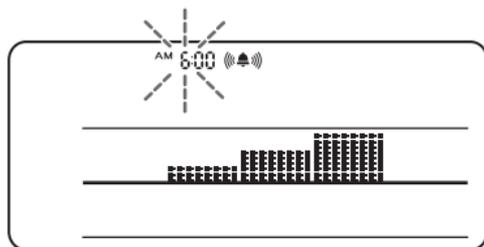
3 「」スイッチを2秒以上押して、 アラーム時刻を設定する

「アラーム時刻・音量」設定画面が表示され、「時」の数字が点滅を始めます。

(お買い求めのときは「AM6:00」に設定されています。)

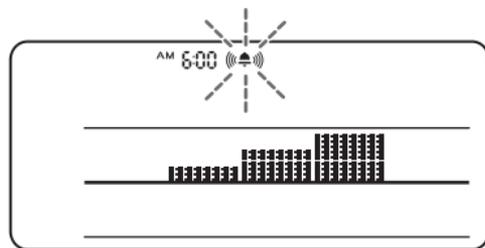
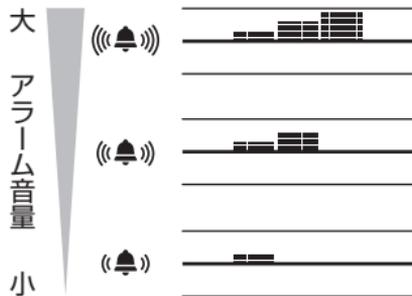
時刻の設定方法は、「日付・時刻を合わせる」をご覧ください。( 13ページ)

「分」を設定すると「」が点滅を始めます。



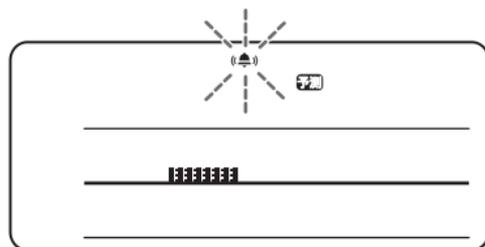
4 「◀▶」スイッチでアラーム音量を設定する

アラーム音量は3段階（大、中、小）に設定できます。（お買い求めのときは「」（大）に設定されています。）



5 「OK」スイッチを押す

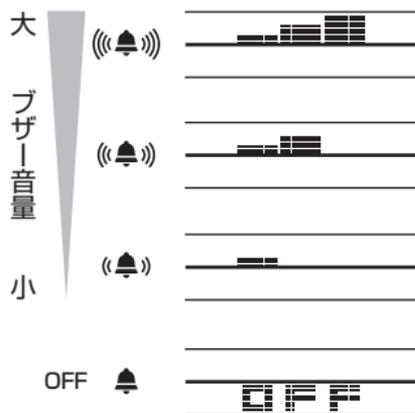
「予測終了ブザー音量」設定画面が表示されます。



6 「◀▶」スイッチで予測終了ブザー音量を設定する

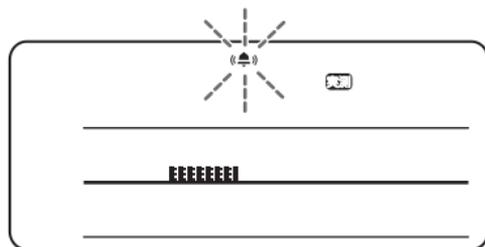
予測終了ブザー音量は4段階（大、中、小、OFF）に設定できます。

（お買い求めのときは「」（小）に設定されています。）



7 「OK」スイッチを押す

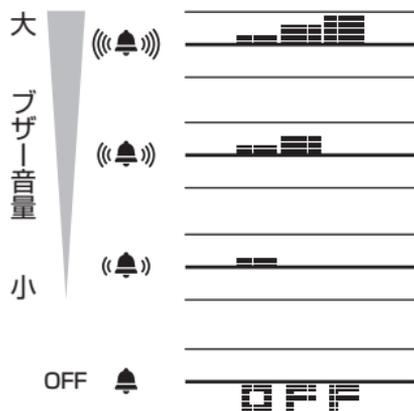
「実測終了ブザー音量」設定画面が表示されます。



8 「◀▶」スイッチで実測終了ブザー音量を設定する

実測終了ブザー音量は4段階（大、中、小、OFF）に設定できます。

（お買い求めのときは「」（小）に設定されています。）



9 「OK」スイッチを押す

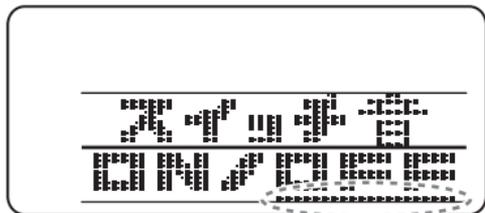
「スイッチ音」設定画面が表示されます。



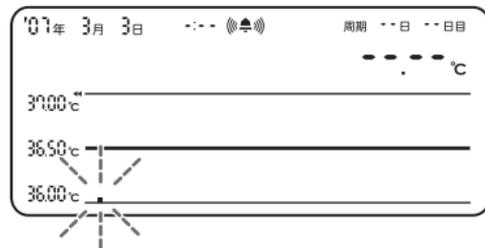
カーソル

スイッチ音OFF

この部分には、上下の矢印があり、「スイッチ音OFF」への移動を示しています。



カーソル



10 「◀▶」スイッチでスイッチ音を設定する

ON : スイッチ操作時に音が鳴ります

OFF : スイッチ操作時に音が鳴らなくなります
(お買い求めのときは「ON」に設定されています。)

11 「OK」スイッチを押す

グラフ表示に戻ります。

12 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

基礎体温を測る

基礎体温を測ります。電源を入れるだけで、自動的に検温がスタートします。

■ 検温方法について

本製品には、次の2通りの検温方法があります。

- 予測式：約60秒間で5分後の平衡温を予測します。
- 実測式：実際に約5分間測ります。

詳しくは、「予測式検温について」をお読みください。(📖 63ページ)

■ 検温値の記録について

- 本製品は、1日のうちで最初に検温したデータ（検温値と検温時刻）のみを記録します。
- 記録できるデータは最大210日分です。それを超えたときは古いデータから順番に消去されます。（検温しない日も1日と数えます。）

■ 今日の検温値が記録されているときは…

- 表示部に「記録済み」と表示されます。
- 「記録済み」の表示があるときでも検温できますが、そのときの検温値は記録されません。
- 記録されている検温値を消去すると、検温値を記録し直すことができます。

(📖 30ページ)

■ 基礎体温を測るポイント

正しく検温するために、次のことをこころがけてください。

- 目が覚めてから、すぐ床の中で測る。飲食しない、起き上がらない。
- 毎朝、できる限り同じ時刻に測る。
- 感温部を舌下のつけ根にあて、舌で押さえ口を閉じたままで測る。
「正しい感温部のあてかた」をご覧ください。(📖 27ページ)
- 口中でも場所によって温度が異なるため、毎朝、感温部を同じポイントにあてて測る。
「正しい感温部のあてかた」をご覧ください。(📖 27ページ)

※運動後、入浴後、飲食後の30分間の検温は避けてください。

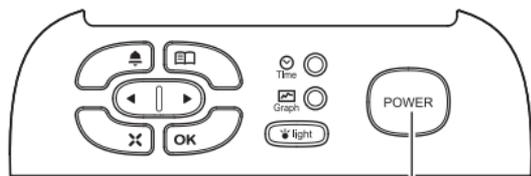
- ・ 検温前の5分間は、口を開けたり話をしないようにしてください。
- ・ 再度検温する場合、約1分以上時間をおいてから測定してください。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



「POWER(電源/測定)」
スイッチ

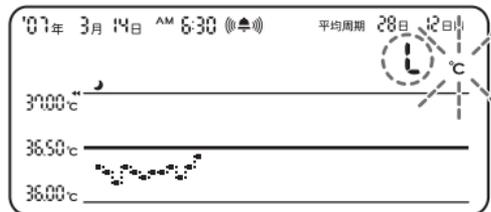
つづく

1

「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

- ・周囲の温度が32℃以上の場合は、その周囲温度が表示されます。
- ・30秒以上温度変化がないとエラーが表示されます。エラー表示中に「POWER」「☀light」以外のスイッチを押すとグラフが表示されます。



- ・30秒以内に「POWER」「☀light」以外のスイッチを押さないでください。押すと検温が中止され、グラフ表示に切り替わります。

2

30秒以内に感温部を口に入れる

感温部を舌の裏側のつけ根に入れて、舌で密着させ、口を閉じてください。

正しい感温部のあてかた

- 舌下のつけ根の左右どちらかにあてる



あてるポイント

- 舌で押さえて口を閉じる



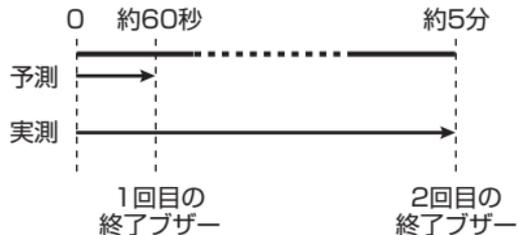
3

そのまま安静な状態で検温する

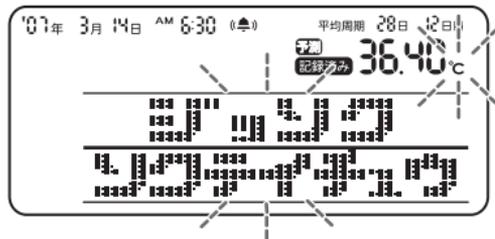
＜予測式検温＞ 約60秒間、検温します。
 検温中は「℃」と「ヨソクソクテイチュウ」が点滅し、そのときの体温が表示されます。

※室温や血行・体格などの条件によっては予測式検温が120秒までかかる場合があります。

＜実測式検温＞ 約5分間、検温します。
 検温中は「℃」と「ジッソクソクテイチュウ」が点滅し、「予測」の文字と予測検温値が表示されます。



1回目の終了ブザー後、続けて検温すると実測検温になります。



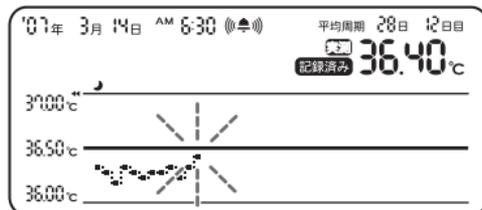
4

検温を終了して、感温部を口から取り出す

終了ブザーが鳴ったあと、感温部を口から外すと、自動的に検温が終了します。

<予測式検温> 「予測」の文字と検温値が表示され、自動的に実測検温が始まります。

<実測式検温> 「実測」の文字が表示され、検温値が記録されます。



※終了ブザーが鳴る前に電源を切ると、正確な検温値を記録できません。

※実測式検温の場合、1回目のブザーが鳴っても、感温部を口から出さないでください。

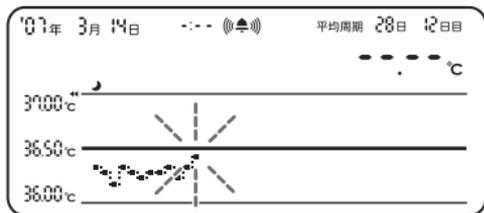
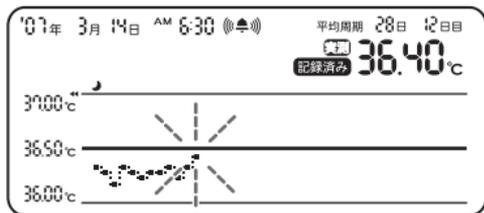
・使用後の感温部は、ティッシュなどで拭いてください。

5 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

■ 記録した今日の検温値を消去したいときは…

今日の折れ線グラフが点滅していることを確認し、「✕」スイッチを2秒以上押してください。「記録済み」の文字が消え、検温値が消去されます。消去できる検温値は、当日のみです。



グラフの見方について

本製品は検温したデータを記録して、グラフで見ることができます。

グラフには次のような特長があります。

- 1画面で1生理周期を表示（最大40日）。低温期と高温期の変化が一目でわかります。
- 生理初日、薬を服用した日、生理痛の日、発熱した日、おりものがあつた日、性交があつた日、不正出血があつた日にメモマークを登録できます。
- 過去の生理周期データをもとに、排卵予定期間・生理開始予定期間を表示します。

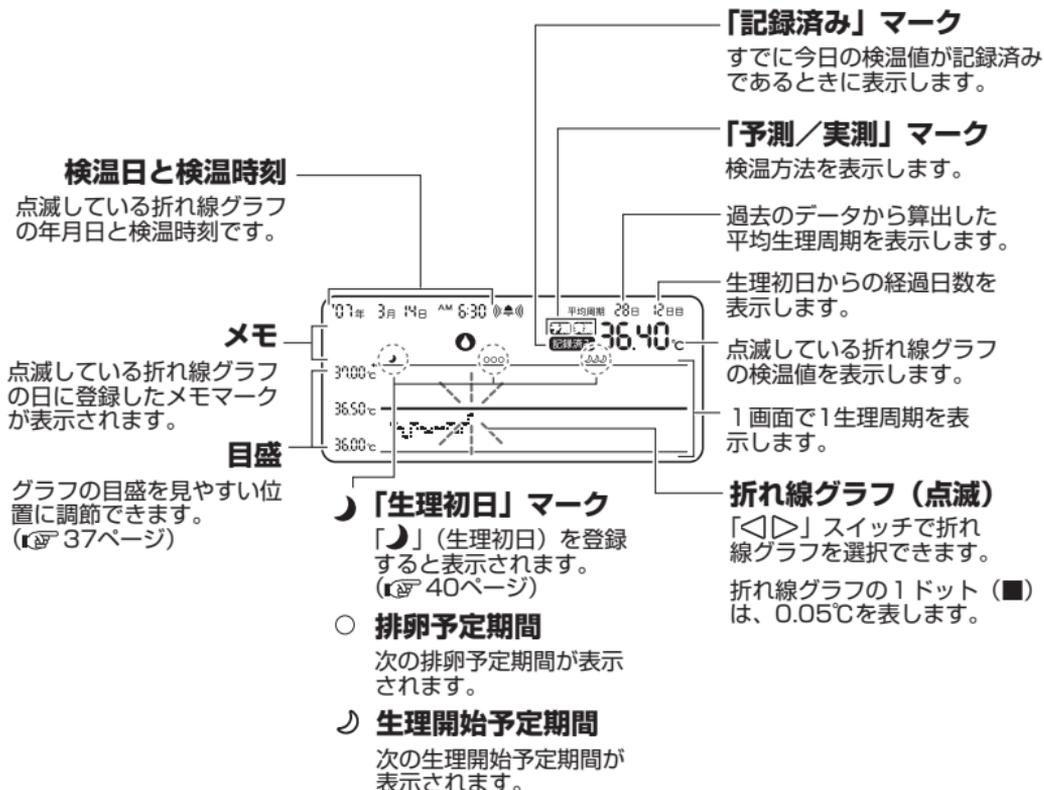
※グラフは、生理初日を起点として1生理周期ごとに表示します。

生理初日は必ず「☾」（生理初日）を登録してください。（☞40ページ）

・検温中はグラフを利用できません。

■排卵予定期間・生理開始予定期間、平均周期について

- 「☾」（生理初日）が登録されていないときは、排卵予定期間・生理開始予定期間、平均周期、生理初日からの経過日数は表示されません。
- 平均周期は、記録されている一般的な正常生理周期（25～38日）の平均値を平均周期として表示します。ただし、正常生理周期が210日以内で2周期以上ある場合のみ表示されます。
- 排卵予定期間・生理開始予定期間は参考値としてご利用ください。詳しくは、「排卵予定期間・生理開始予定期間について」をお読みください。（☞64ページ）
- 過去の周期のグラフを表示しているときは、平均周期は表示されず、そのときの「周期」（生理から生理までの日数）を表示します。また、排卵予定期間・生理開始予定期間は表示されません。



グラフを確認する

記録したデータをグラフで確認できます。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「✕(取消)」スイッチ

グラフを表示します。

「◀▶」スイッチ

過去のデータが確認できます。

スイッチを押し続けると、早送りします。

◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

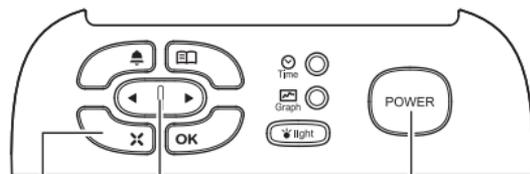
「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。

現在のグラフ



過去のグラフ



「✕(取消)」
スイッチ

「◀▶」
スイッチ

「POWER(電源/測定)」
スイッチ

1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

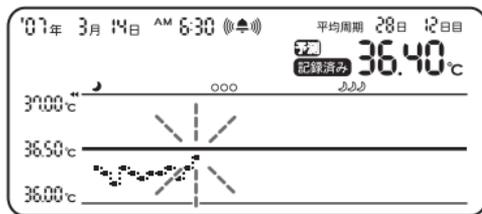
「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「✕」スイッチを押す

グラフが表示されます。

3 現在のグラフを確認する

今日の折れ線グラフが点滅し、今日の検温値と検温時刻が表示されます。



4 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

■過去のデータを表示するには…

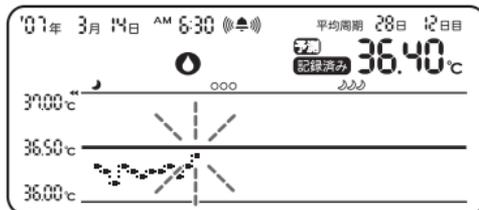
グラフを表示しているときに「◀」スイッチを使うと、過去のデータを見ることができます。

過去の折れ線グラフが点滅し、過去の検温値と検温時刻が表示されます。

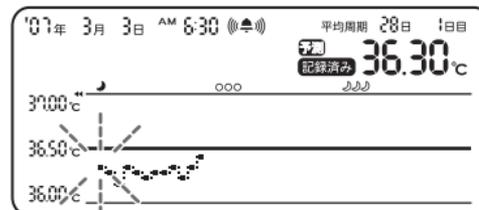
戻るときには、「▶」スイッチを押してください。

「◀」スイッチを2秒以上押し続けると、1周期前のデータが表示されます。

1周期前のグラフが表示され、生理初日の折れ線グラフが点滅します。



上の画面では「💧」（おりものがあつた日）がメモマークとして登録されています。

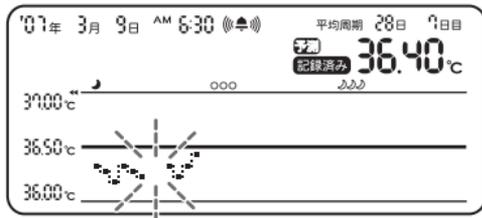


- ・「🌙」（生理初日）が登録されていないと、1周期前のデータは表示できません。

■ 検温し忘れた日のグラフは…

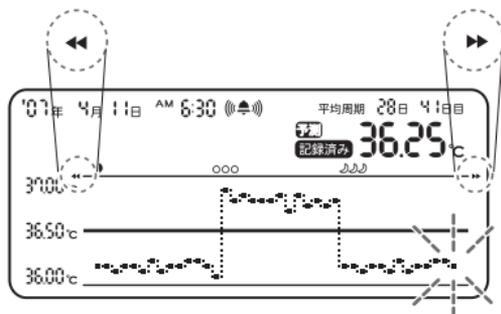
空欄で表示されます。過去にさかのぼって検温値を登録できませんので、毎日欠かさず検温してください。

なお、検温し忘れた日でもメモマークは登録できます。



■ グラフに「◀」や「▶」が表示されているときは…

本製品は1画面で最大40日分のデータを表示できますが、40日を超えるデータがあるときは、「◀」や「▶」が表示されます。



目盛を調節する

お客様の体温に合わせて、グラフの目盛を変えることができます。
お買い求めのときは「36.00℃～36.50℃～37.00℃」に設定されています。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (目盛設定)」スイッチ

グラフの目盛を変更します。

「 」スイッチ

数値を選択します。

スイッチを押し続けると、早送りします。

: 0.01℃目盛が下がる : 0.01℃目盛が上がる

「 (取消)」スイッチ

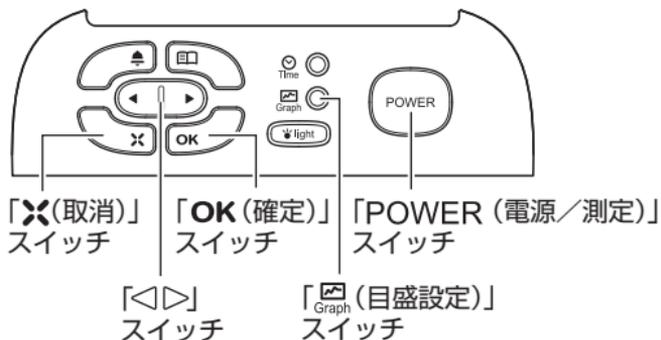
グラフを表示します。

「OK (確定)」スイッチ

点滅している項目を確定して、次の項目へ進みます。

「POWER (電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

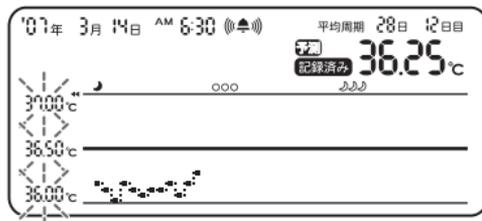
「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「✕」スイッチを押す

グラフが表示されます。

3 「」スイッチを押す

現在の目盛が点滅を始めます。

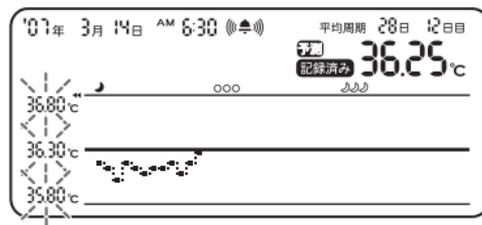


4 「◀▶」スイッチで目盛を調節する

お客様の体温に合わせて、見やすい位置に調節します。設定範囲は34.00～39.00℃です。

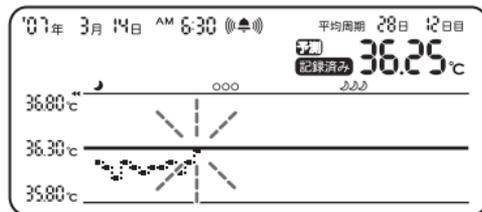
◀ : 0.01℃目盛が下がる

▶ : 0.01℃目盛が上がる



5 「OK」スイッチを押す

調節した目盛が確定し、グラフ表示に戻ります。

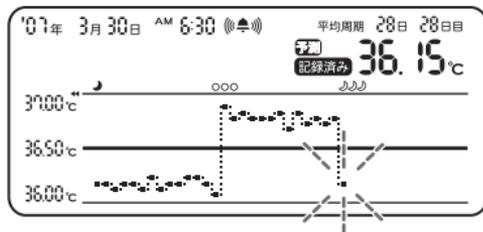


6 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

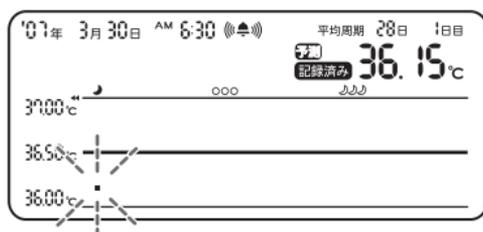
電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

メモマークを登録する

「☾」(生理初日)を登録すると、その日を起点とするグラフ表示になり、生理周期ごとにグラフを管理できます(📖 33ページ)。



この日に「☾」を登録すると…



「☾」を起点とするグラフになります。

※生理初日は、必ず「☾」(生理初日)を登録してください。登録されていないと、排卵予定期間、生理開始予定期間、平均周期、生理初日からの経過日数は表示されません。

■メモマークの種類

7種類のメモマークを登録できます。また、過去に登録したメモマークを変更したり消去したりすることもできます。

- ☾ : 生理初日
- 💊 : 薬を服用した日
- ☆ : 生理痛の日
- 😊 : 発熱した日
- 💧 : おりものがあった日
- ♥ : 性交があった日
- ! : 不正出血があった日

メモマークを登録する

- ・同じ日に複数のメモマークを登録できます。

複数のメモマーク

- ・検温し忘れた日でもメモマークは登録できます。
- ※「☾」(生理初日)を登録した日の前後7日間は、「☾」(生理初日)を登録できません。



使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「☐」(メモ) スイッチ

メモマークを登録します。

「◀▶」スイッチ

メモマークを選択します。

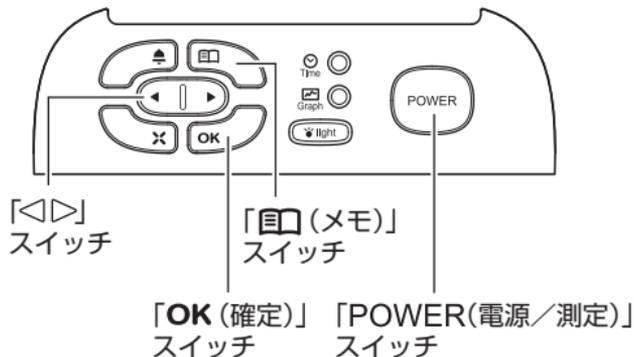
◀ : 1つ左に進む ▶ : 1つ右に進む

「OK(確定)」スイッチ

点滅している項目を確定します。

「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 メモマークを登録する日を選択する

過去のデータにメモマークを登録する場合は、あらかじめ登録する日を選択します。

過去のデータの表示方法は、「グラフを確認する」をご覧ください (📖 33ページ)。

3 30秒以内に「目」スイッチを押す

7種類のメモマークが点灯した後、「🌙」が点滅を始めます。

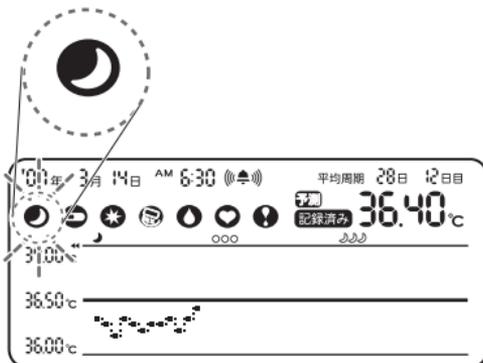


4 「◀▶」スイッチでメモマークを選択する

選択しているメモマークが点滅します。

◀ : 1つ左に進む ▶ : 1つ右に進む

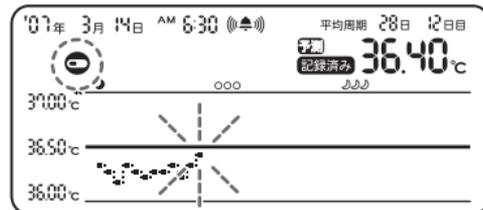
すでに登録しているメモマーク（表示していないメモマーク）は早く点滅します。



5 「OK」スイッチを押す

メモマークが登録されます。

複数のメモマークを登録する場合は、手順3～5を繰り返してください。



6 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

登録したメモマークを消去する

すでに登録したメモマークを取り消します。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (メモ)」スイッチ

メモマークを登録します。

「 」スイッチ

メモマークを選択します。

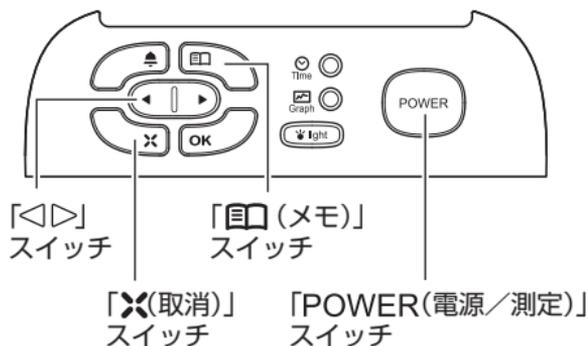
 : 1つ左に進む  : 1つ右に進む

「 (取消)」スイッチ

点滅しているメモマークを取り消します。

「POWER (電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



登録したメモマークを消去する

1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 メモマークを消去する日を選択する

過去のデータのメモマークを取り消す場合は、あらかじめ取り消す日を選択します。過去のデータの表示方法は、「グラフを確認する」をご覧ください（ 33ページ）。

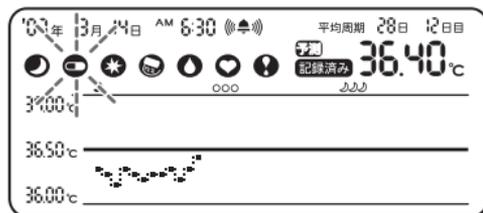
3 30秒以内に「目口」スイッチを押す

7種類のメモマークが点灯したあと、「」が点滅を始めます。



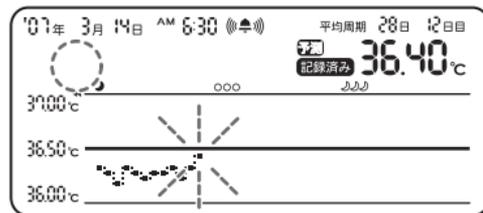
4 「◀▶」スイッチで取り消すメモマークを選択する

◀ : 1つ左に進む ▶ : 1つ右に進む
すでに登録しているメモマーク（表示していないメモマーク）は早く点滅します。



5 「✖」スイッチを2秒以上押す

点滅しているメモマークが取り消されて、グラフ表示に戻ります。
複数のメモマークを取り消す場合は、手順3～5を繰り返してください。



6 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

日付・時刻を修正したい

設定した日付・時刻を修正します。

- ・誤った日付を設定すると、記録された検温結果が失われることがあります。
- ・日付・時刻の修正は、当日にのみできる操作です。記録されている過去の日付だけを修正することはできません。

■日付・時刻修正について

現在の日付を修正すると、記録している過去の日付も自動的に修正されます。

時刻を修正しても、記録している過去の時刻は修正されません。

例： 今日

3月5日 35.35℃	3月6日 36.36℃	3月7日 37.37℃
----------------	----------------	----------------



今日の日付を「3月9日」に修正した場合

3月7日 35.35℃	3月8日 36.36℃	3月9日 37.37℃
----------------	----------------	----------------

3月5日・6日の検温値が
3月7日・8日の検温値として
記録されます。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (時刻設定)」スイッチ

時刻を修正します。

「 」スイッチ

数値を選択します。

スイッチを押し続けると、早送りします。

 : 1つ戻る  : 1つ先に進む

「 (取消)」スイッチ

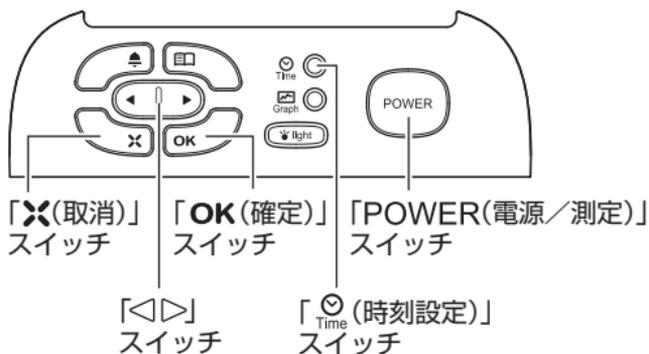
設定内容を取り消します。

「OK (確定)」スイッチ

点滅している項目を確定して、次の項目へ進みます。

「POWER (電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



・修正中に「✕」スイッチを押すと、設定を中止してグラフ表示に切り替わります。

1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「 Time」スイッチを押す

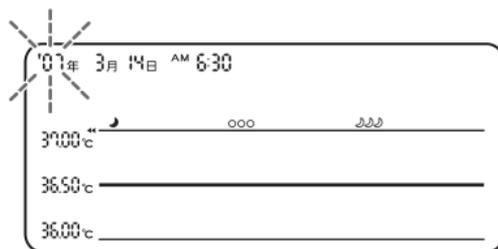
「日付・時刻」設定画面が表示され、「西暦年（下2桁）」の数字が点滅します。

3 日付・時刻を修正する

修正方法は、「日付・時刻を合わせる」をご覧ください。 13ページ

4 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。



■ 電池交換時の日付設定について

本製品は210日分の検温値を自動的に記録します。

電池が切れると一番最後の日付・時刻を記録した後、動作しなくなります。

※誤って「年・月・日」を設定した場合は記録した検温値・メモマークが正しい日付で表示されなかったり、消去されたりする場合があります。消去された検温値は元に戻すことはできません。

- ・電池交換後、正しく日付・時刻が表示された場合は、改めて日付・時刻設定を行う必要はありません。
- ・電池が切れて電池を交換したとき、日付設定するまでの間は空白（検温値なし）として自動的に記録されます。

アラームのON/OFFを切り替えたい

アラームを鳴らすか鳴らさないかを切り替えます。

使用するスイッチ

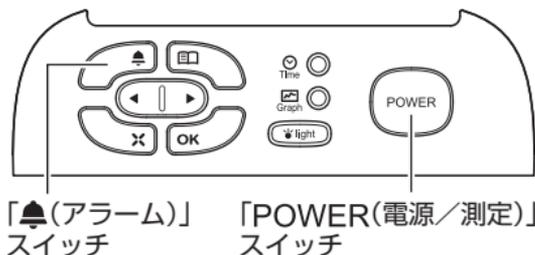
この手順では、次のスイッチを使います。

「 (アラーム)」スイッチ

アラームを鳴らす／鳴らさない
(表示／非表示) を切り替えます。

「POWER (電源／測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。

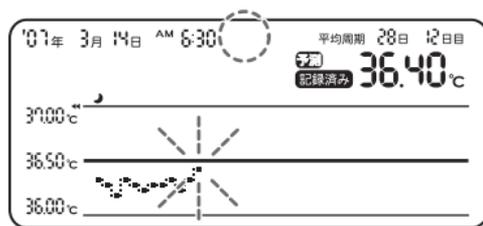


1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

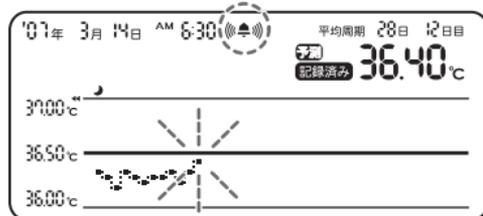
「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「🔔」スイッチを押して、アラームのON/OFFを切り替える

「🔔」スイッチを押すたびに鳴らす／鳴らさない (🔔表示／非表示) が切り替わります。



アラームOFF



アラームON

3 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。

アラームを変更したい

アラームの設定を変更します。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (アラーム)」スイッチ

長押しすると、「アラーム時刻・音量」設定画面が表示されます。

「 」スイッチ

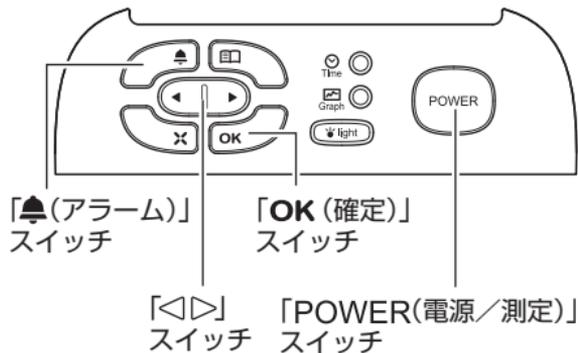
アラーム時刻の数値を選択します。
また各種ブザー音量を調整します。
スイッチを押し続けると、早送りします。
◀ : 1つ戻る ▶ : 1つ先に進む

「OK (確定)」スイッチ

点滅している項目を確定して、次の項目へ進みます。

「POWER (電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



・設定中に「✕」スイッチを押すと、設定を中止してグラフ表示に切り替わります。

1 「POWER」スイッチを押して、電源を入れる

「L」が表示し、「℃」の点滅が始まると自動的に検温がスタートします。

2 30秒以内に「▲」スイッチを2秒以上押す

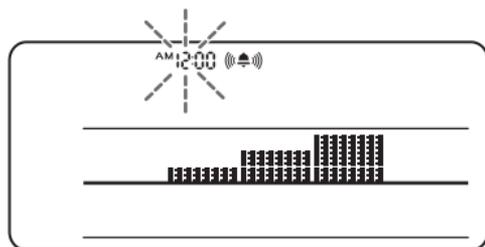
「アラーム時刻・音量」設定画面が表示され、「時」の数字が点滅を始めます。

3 アラーム時刻・音量を修正する

修正方法は、「アラーム・各種の音を設定する」をご覧ください。(🔍 17ページ)

4 「POWER」スイッチを押して、電源を切る

電源を切り忘れても約5分後に自動的に電源が切れます。



画面濃度を調節したい

画面濃度（表示の濃さ）を調節できます。

グラフや検温値などの表示が見にくいと感じられたときは、画面濃度を調節してください。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「 (時刻設定)」スイッチ

「POWER(電源/測定)」スイッチと同時に押すと、「画面濃度」設定画面を表示します。

「 」スイッチ

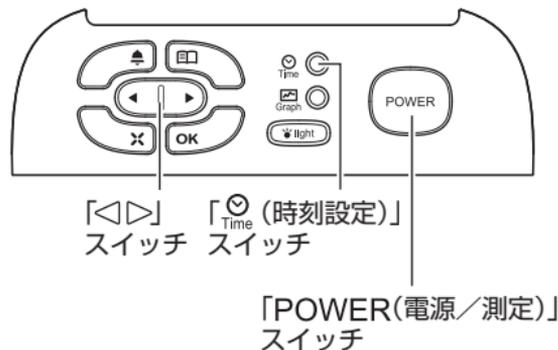
画面濃度を調節します。

スイッチを押し続けると、早送りします。

 : 薄くなる  : 濃くなる

「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源をON/OFFします。



1 電源が切れていることを確認する

2 「 Time」スイッチを押しながら、「POWER」スイッチを押す

3 「 」スイッチを押して、画面濃度を調節する

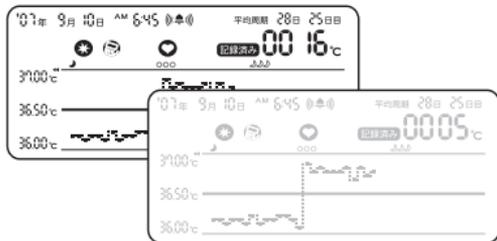
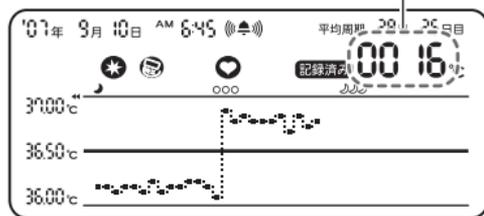
画面濃度の数値が小さくなるほど画面は薄くなり、大きくなるほど濃くなります。

 : 薄くなる  : 濃くなる

4 「POWER」スイッチを押して、必ず電源を切る

自動的に電源は切れません。必ず電源は切ってください。次に電源を入れたときから、調節した濃度で表示されます。

画面濃度の数値



お買い求めのときの状態に戻したい

記録している検温値やメモマークなど、すべてのデータを消去して、お買い求めのときの状態に戻すことができます。

本手順後、最初に電源を入れたときは「日付・時刻」設定画面が表示されます。

日付・時刻を設定してからご使用ください。(📖 13ページ)

※本手順をおこなうと、すべてのデータが消去されます。消去したデータは元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

使用するスイッチ

この手順では、次のスイッチを使います。

「✕(取消)」スイッチ

「POWER(電源/測定)」スイッチと同時に押すと、「ショウキョ」画面が表示されます。

「◀▶」スイッチ

カーソルを移動します。

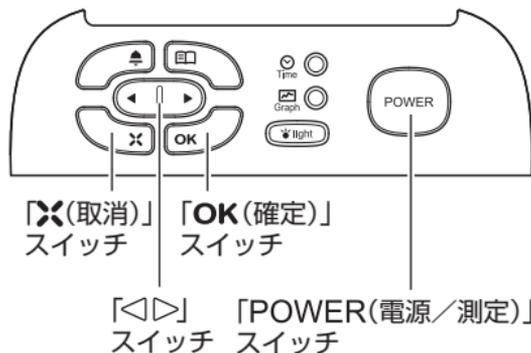
◀ : カーソルが左に移動 ▶ : カーソルが右に移動

「OK(確定)」スイッチ

項目を確定します。

「POWER(電源/測定)」スイッチ

電源をONします。



1 電源が切れていることを確認する

2 「✕」スイッチを押しながら、
「POWER」スイッチを押す

「ショウキョ」画面が表示されます。

3 「◀」スイッチを押して、「Y」を選択する

「ショウキョ」画面が表示されたときは、「N」が選択されています。

Y：消去する

N：消去しない

4 「OK」スイッチを押す

「ショウキョ スミ」と表示された後、自動的に電源が切れます。



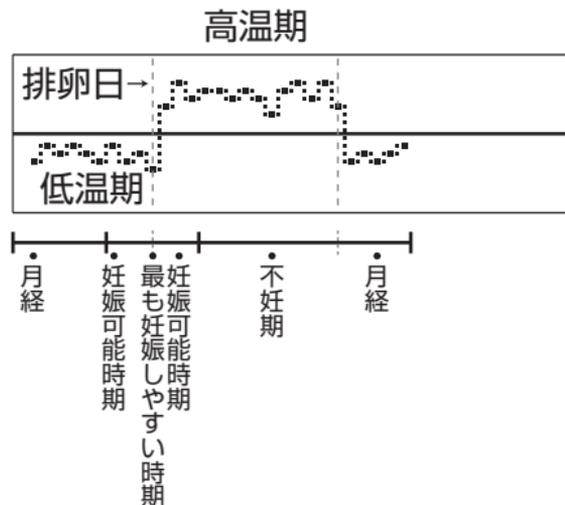
基礎体温とは

基礎体温は、運動や飲食、強い精神的作用などがないとき（体が最も安静な状態のとき）の体温です。基礎体温は毎朝、目が覚めてすぐ起き上がる前に、寝たまま口の中で測ります。なるべく同じ時間に検温することをおすすめします。数ヶ月記録すると、自分の基礎体温曲線がわかります。

■基礎体温の曲線

女性の体温は、病気や重いストレスがあるときなどを除けば、ほぼ0.3～0.5℃の間で周期的に変化しています。月経が始まると体温が低くなり、月経終了後もしばらく体温が低い状態が続きます。これを低温期といいます。また、排卵日を境にして低温から高温になり、次の月経が始まる直前まで体温が高い状態が続きます。これを高温期といいます。

低温期と高温期がはっきりしているのが正常な基礎体温です。ただ、実際には一定できれいな線を描けるとは限りません。例えば、前日の体調や睡眠、食事の内容などで基礎体温は微妙に変化することもあります。



■基礎体温でわかること

体温を毎日測ると、自分の体のリズム（体温の変化）がわかります。このリズムを知ることによって、排卵の有無や生理の時期、妊娠しやすい時期など、体の状態を知ることができます。

なお、これまでの体温の変化と少しでも違うなと感じた場合や、病気が疑われるような場合は、必ず産婦人科医に相談してください。

<妊娠を望むなら…>

排卵後の卵子の寿命は約24時間程度、また精子の受精能力は約3日間です。

したがって、排卵日の3日前から1日後の5日間が、もっとも妊娠しやすい時期といえます。

<妊娠を避けたいなら…>

避妊を望むなら高温になって3日目から次の月経までが妥当といえます。

理論的には最も妊娠しやすい5日間だけ注意すればいいのですが、実際は精子の受精能力が強い場合や、卵子の寿命が2日間以上続く場合もあります。

妊娠を避けたい場合は、必ず他の避妊方法も併用してください。

<妊娠の早期判断は…>

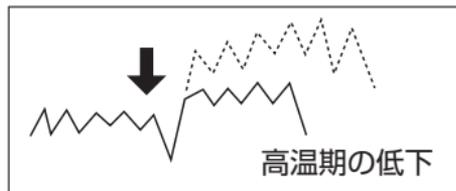
排卵日より数えて21日目になっても体温が高く、月経が来ないときは妊娠と考えられます。しかし、薬の服用や体調などにも影響される場合がありますので、正しい妊娠の診断は産婦人科医に相談してください。



<更年期障害の早期発見に…>

基礎体温は、更年期障害の診断にも役立ちます。30歳代後半になると、月経の減少や生理不順などの現象がみられ、40歳代になると、これらがさらに増加します。また、肩こり、のぼせ、イライラ感、視力障害などの症状が現れることもあります。

これら更年期障害による女性特有の症状は、年齢とともに起こる卵巣からの女性ホルモン（エストロゲン）分泌の低下によるものとされています。基礎体温を測り続けていると、早い方で35～36歳、遅い方でも45～46歳くらいから基礎体温の高温期が次第に短くなり、これが更年期障害を知るひとつの目安となります。



<効果的なダイエットに…>

基礎体温は、効果的で正しいダイエットのヒントにもなります。黄体ホルモンが分泌される高温期には、体が水分をため込み、便秘がちになります。さらに、食欲が旺盛になります。一方、低温期にはそれらの症状がなくなり、体も活発になります。

ダイエット中の高温期は効果が少なくてもあきらめず、食欲を抑えるようにしましょう。また低温期には効果が現れやすくなりますが、あまり急激にやせないように気をつけましょう。

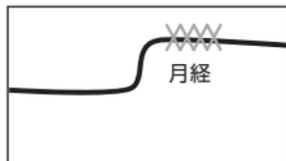
基礎体温を利用して、健康的にダイエットすることをおすすめします。

<PMS（月経前症候群）の自覚に…>

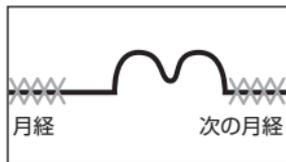
月経が始まる3～10日前から肉体的、精神的に現れる不快な症状のことをPMS（月経前症候群）といいます。「イライラ感」「涙もろくなる」「乳房が張る」「眠くなる」など、その症状は様々です。

自分の基礎体温のリズムを知って、自分の体調が、どの時期に、どう変化するのかを知るのも大切なことです。PMSと自覚していれば、人間関係や仕事などでのトラブルを未然に防ぐこともできます。あまり神経質にならず、リラックスすることをおすすめしますが、症状がひどい場合は、産婦人科医に相談してください。

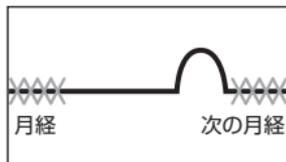
■こんなときは産婦人科医への相談をおすすめします



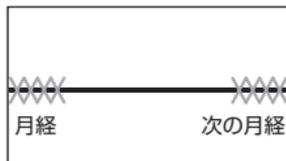
月経時にも高温期が続くタイプ。
子宮内膜症などの疑いが考えられます。



M字カーブになるなど、高温期の体温に変動が激しく、体温の低い日が混じるタイプ。
排卵していますが、黄体機能不全が考えられます。妊娠しても、すぐに流産してしまう可能性があります。



高温期が短いタイプ。
排卵がある人とない人がいます。左図の例は、排卵していても黄体機能不全で、妊娠が望めない状態です。



体温の変動が 0.3°C 以下と少なく、低温期しかないタイプ。
月経はあっても無排卵性月経で、排卵がない可能性があります。

予測式検温について

■体温とは…

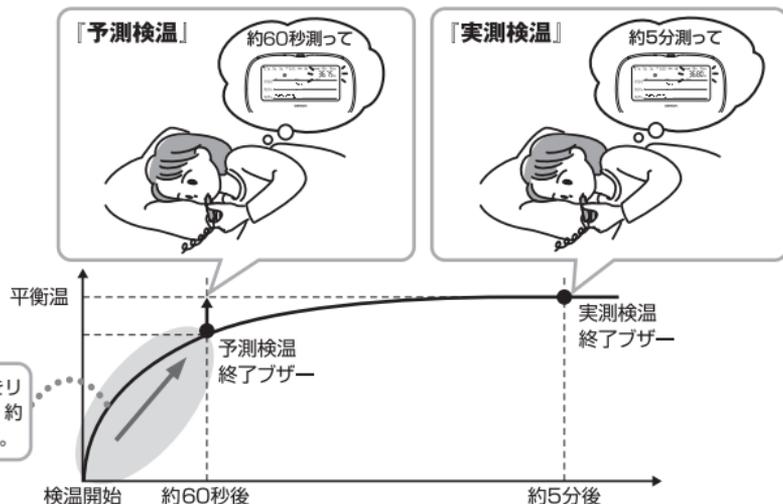
体温とは体深部の温度のことです。この体深部の温度を舌下で知るためには温度変化のなくなった体温（平衡温）を測る必要があります。

■予測式検温のしくみ

オムロンのMC-440は、検温開始から温度の上がり方をリアルタイムに分析、演算することで、約60秒間の検温で5分後の平衡温を予測しています。

- ・ 予測検温だけでなく、実測検温もできます。

温度上昇の様々なパターンをリアルタイムに解析するので、約5分後の体温を予測できます。



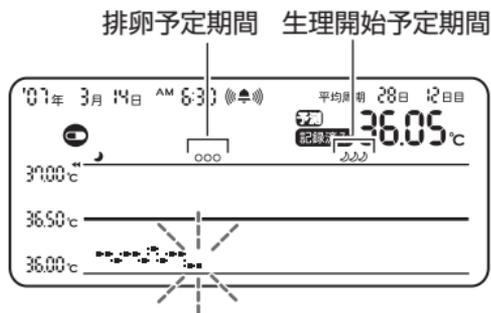
- ・ 正しい方法で測定されなかった場合や室温、血行・体格などによっては、必ずしも約5分後の平衡温を正しく予測できない場合があります。
- ・ より厳密な基礎体温測定が必要な場合には実測検温をおすすめします。実測検温の方法は「基礎体温を測る」をご覧ください。（ 25ページ）

排卵予定期間・生理開始予定期間について

本製品は、過去の生理周期(3周期)から、次の排卵予定期間・生理開始予定期間をグラフに表示します。この排卵予定期間・生理開始予定期間を表示する機能は、オギノ式を参考にしています。

※「☾」(生理初日)はかかさずメモマークを登録するようにしてください。(📖 40ページ)

- ・生理周期が正常でないときは、排卵予定期間・生理開始予定期間は表示されません。
- ・排卵や生理周期は、ストレスや病気、薬の服用、周囲の環境などに影響を受けます。本製品の排卵予定期間・生理開始予定期間の表示機能は参考値としてご利用ください。
- ・過去の生理周期のグラフを表示しているときは、排卵予定期間・生理開始予定期間は表示されません。



<左の画面の例>

排卵予定期間 : 3月14日～16日の3日間

生理開始予定期間 : 3月28日～30日の3日間

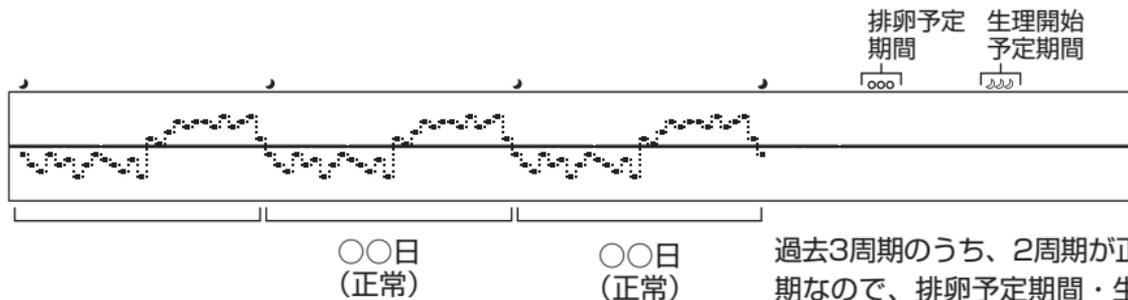
例では予定期間が3日間ですが、実際は生理周期に応じた1～14日間の範囲で表示されます。

■ 予定期間表示のしくみ

過去3周期のうち、一般的な正常生理周期（25～38日）が連続して2周期以上あるとき、排卵予定期間・生理開始予定期間を表示します。

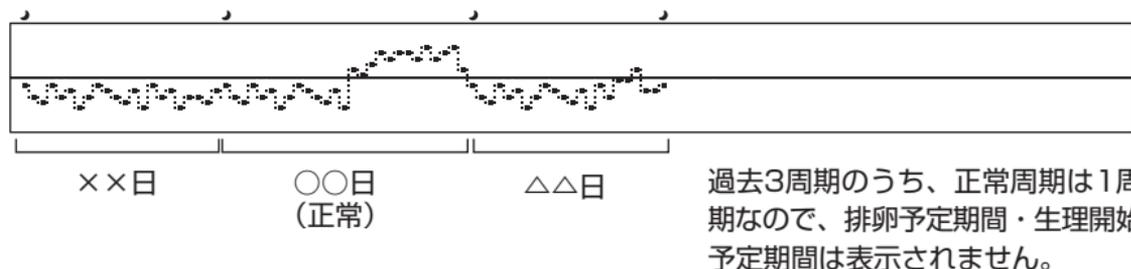
直前の生理周期が24日以下または39日以上の場合は、正常周期が2周期あっても排卵予定期間・生理開始予定期間は表示しません。

〈排卵予定期間・生理開始予定期間が表示される例（基礎体温の変化）〉



過去3周期のうち、2周期が正常周期なので、排卵予定期間・生理開始予定期間が表示されます。

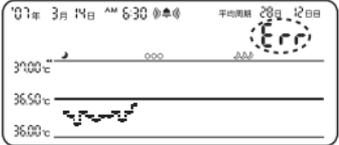
〈排卵予定期間・生理開始予定期間が表示されない例〉



過去3周期のうち、2周期が正常生理周期の場合でも、直前が正常周期ではないと、排卵予定期間・生理開始予定期間は表示されません。

- ・例外として、お使いになられて最初の2周期が連続して正常周期だった場合、3周期目のグラフで排卵予定期間・生理開始予定期間が表示されます。
- ・生理開始予定期間を過ぎた次の日からは表示されません。

おかしいな？と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
<p data-bbox="135 529 165 650">エラー表示</p> <div data-bbox="193 456 569 653">  <p data-bbox="248 664 521 692">「Err」が表示されている</p> </div>	<p data-bbox="602 296 911 324">検温を正しくおこなっていない</p>	<p data-bbox="940 246 1358 376">検温中は身体を動かしたりしないでください。また正しい検温ポイントで測定してください ( 25ページ)</p>
	<p data-bbox="602 425 797 453">連続して検温した</p>	<p data-bbox="940 410 1358 467">連続して検温するときは、1分以上空けてください</p>
	<p data-bbox="602 552 911 580">検温前に感温部が温まっていた</p>	<p data-bbox="940 508 1358 638">部屋の温度が高すぎるなどで検温前に感温部が温まっていると、正しく検温できません。感温部を冷ましてから再度検温してください</p>
	<p data-bbox="602 666 911 723">室内の温度が低く、感温部の温度が低い</p>	<p data-bbox="940 686 1183 714">再度検温してください</p>
	<p data-bbox="602 754 911 811">電源を入れてから検温するまでの時間が長い</p>	<p data-bbox="940 754 1358 811">電源を入れたらすぐ検温してください ( 25ページ)</p>
	<p data-bbox="602 878 797 906">口中が冷えている</p>	<p data-bbox="940 845 1358 943">口をしばらく閉じて温めてから検温してください ( 25ページ)</p>

こんなとき	原因	対処のしかた
 <p>「E1.1」～「E1.10」が表示されている</p>	<p>本体内部に不具合が発生している可能性がある</p>	<p>もう一度電源を入れなおしてください（ 25ページ）。頻繁に発生する場合はオムロンお客様サービスセンターまで修理依頼をお願いします（ 裏表紙）</p>
 <p>「」が表示されている</p>	<p>電池が消耗している</p>	<p>2個同時に新しい電池と交換してください（ 11ページ）</p>
 <p>「H」が表示されている</p>	<p>検温値が42.01℃以上である</p>	<p>故障ではありません。本製品は42.01℃以上を検知した時点で検温を終了し、検温値を「H」として表示します</p>
 <p>「L」が表示されている</p>	<p>検温値が32℃未満である</p>	<p>感温部の温度が32℃未満のときに表示します。32℃以上の場合には実際の温度を表示します</p>
 <p>「RH-」が表示されている</p>	<p>体温計が約40℃を超えると ころに保管してあった</p>	<p>濡れたタオルなどで感温部を冷やしてから、再度検温してください</p>

こんなとき		原因	対処のしかた
エラー表示	 「AL-」が表示されている	体温計が約10℃未満のところに保管してあった	10~40℃の部屋に最低1分間は置いてから、検温してください
検温値について	検温値がばらつく	検温開始後、口中で感温部のあたるポイントがずれた。また、検温中に口を開けた	検温中は感温部を動かしたり、口を開けたりしないでください (25ページ)
		体温計の感温部の温度が低い	検温に少し時間がかかりますが、口をしっかりと閉じて検温してください (25ページ)
		口中での検温ポイントが検温するごとに違う	いつも一定の位置で検温してください (25ページ)
	電源を入れると、検温していないのに温度が表示される	周囲の温度が32℃以上である	正常です。検温を開始してください (25ページ)
	検温できない	電源を入れた後、他のスイッチを押した	検温するときは、電源を入れた後、他のスイッチを触らないようにしてください
	検温開始後、終了ブザーが鳴らない	検温開始後、口中で感温部のあたるポイントがずれた。また検温中に口を開けた	検温中は感温部を動かしたり、口を開けたりしないでください (25ページ)
終了ブザーがOFFになっている		終了ブザーをONにしてください (17ページ)	

	こんなとき	原因	対処のしかた
検温値のしん	プローブを口から外したのに検温が終了しない	体温計が34℃を超えるところに保管してあった	そのまま電源を切ってください。 「予測検温値」が記録されます
電池のしん	「POWER(電源/測定)」スイッチを押しても何も表示しない	電池が消耗している	2個同時に新しい電池と交換してください (P.11ページ)
		電池の⊕⊖の向きが間違っている	電池を正しく入れ直してください (P.11ページ)
	新しい電池と交換しても「  」マークが点灯	交換した電池が古い	2個同時に新しい電池と交換してください (P.11ページ)
	バックライトが点灯しない	「  」マークが点滅している	「  」マークが点滅時はバックライトは点灯しません。早めに電池を交換してください (P.11ページ)

おかしいな?と思ったら

こんなとき		原因	対処のしかた
記録について	電池交換後、過去の検温値が消えてしまった	電池交換後、日付や時刻を間違えて設定してしまった	日付・時刻を正しく設定し直してください。消えてしまった過去の検温値は、元に戻すことはできません
	日付や時刻がおかしい	電池が切れてから2~3日間経過してしまっている	電池が切れてから、交換をするまでの間は、検温値は記録されません。交換後、正しく日付・時刻を設定してください
	検温値が記録されていない	検温を忘れてしまっている	過去の日付で検温値を記録し直すことはできません
予定期間について	排卵予定期間・生理開始予定期間が表示されない	過去の周期が不安定である(表示される条件がそろっていない)	過去の周期がどうだったか確認してください(▶▶▶ 65ページ)
		「☾」(生理初日)のメモマークを登録していない	登録していない場合は表示されません。「☾」(生理初日)のメモマークは必ず登録してください(▶▶▶ 40ページ)
		生理開始予定期間をすぎている	生理期間をすぎていると、表示されません

こんなとき		原因	対処のしかた
メモマーク・アラームについて	メモマークの登録ができない	検温中である	検温中は、メモマークの登録はできません。検温終了後、メモマークの登録をしてください（  40ページ）
		間違ったメモマークを登録してしまった	メモマークを再度登録してください（  40ページ）
メモマーク・アラームについて	アラーム音が鳴らない	アラームがOFFになっている	「  （アラーム）」スイッチを押して（  ）を点灯させてください（  51ページ）
		アラームの音量が小さい	音量調整できます。音量を大きく設定してください（  53ページ）
		アラームの時刻が設定されていない	鳴らしたい時刻にアラームを設定してください（  17ページ）
		電源が入っている	アラームは電源が切れているときしか鳴りません
その他	表示がおかしい		再起動してください

上記の方法でも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。（ 裏表紙）

お手入れと保管

■お手入れについて

体温計の感温部を、清潔な状態にしてください。

本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。

※本体内部に水などが入らないようにしてください。

感温部は、検温後に必ずティッシュなどで拭いて清潔にしてから保管してください。

感温部を消毒する場合は、脱脂綿に消毒用アルコールをしみ込ませて軽く拭いてください。

※感温部をアルコールに浸したり、熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。



■お手入れと保管の注意

汚れを落とすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

次のようなところに保管しないでください。

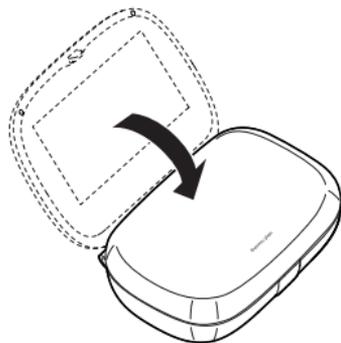
- 水のかかるところ。
- 高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
- 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3ヵ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。

■保管について

お使いにならないときはフタを閉めて保管してください。



仕様

医療機器認証番号	219AGBZX00024000
類別	機械器具 16 体温計
一般的名称	電子体温計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン婦人用電子体温計 MC-440
測温範囲	32.00~42.00℃
電源電圧	DC3.0V (単4形アルカリ乾電池2本)
電池寿命	約9ヵ月(単4形アルカリ乾電池使用時、室温23℃、1日1回/5分間検温、1日5回バックライト使用の場合)
感温部	サーミスタ
測定方式	予測式、実測式
体温表示	4桁+℃表示0.01℃ごと
測定精度	±0.05℃ (35.00~38.00℃) ±0.1℃ (32.00~34.99℃、38.01~42.00℃)
測定標準時間	予測検温時間：約60秒、実測検温時間：約5分
メモリ	210日分
グラフ表示	1画面40日間表示
ブザー	電子ブザー (アラーム、予測検温終了時、実測検温終了時、エラー)
本体質量	約250 g (電池含む)
外形寸法	幅140×高さ35×奥行き94mm
使用環境温湿度	温度：+10~+40℃、湿度：30~85%RH
保管環境温湿度	温度：-20~+60℃、湿度：30~95%RH
付属品	お試し用電池(単4形アルカリ乾電池2本)、取扱説明書(品質保証書付き)、医療機器添付文書

お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

EMC適合 本製品はEMC規格IEC60601-1-2:2001に適合しています。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
2. 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございます。商品は厳重な検査を行ない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。

This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

品名 オムロン婦人用電子体温計 MC-440

型式 MC-440

ご芳名

ご住所

TEL ()

お買い上げ店名



住所

TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地



オムロン健康商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に

おむろんオムロン

☎ 電話 **0120-30-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通信料無料

受付時間 9:00~19:00 月~金(祝日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通信料はお客様ご負担となります。
(別売品・消耗品は、インターネットでもお求めいただけます。)